

CONCACAF 総会報告書

(文責：五香)

日時： 2010年6月8日(金) 14:30~17:00

場所： 南アフリカ/ヨハネスブルク/サントンコンベンションセンター

出席： 田嶋 JFA 専務理事、中島招致委員/エグゼクティブダイレクター、濱口エグゼクティブアドバイザー

丸山本部長、五香チーフダイレクター、平井国際部門ダイレクター、小西国際部門マネジャー
※オフィシャルカメラマンとして伊藤氏が帯同

目的： CONCACAF より招致国に対して本総会にてプレゼン機会の提供があり、日本招致委員会として積極的に参加し、CONCACAF 加盟国の代表者に対してプレゼンを行った。CONCACAF は3名の FIFA 理事を含んでいる。

構成： 日本招致プレゼン

- ・冒頭に田嶋 JFA 専務理事より、英語にて1分間のご挨拶
- ・中島氏より、1分間の招致ダイジェスト映像上映後、10分間のプレゼン
- ・パワーポイント使用

順番： CONCACAF の事前抽選により以下の通りとなった。

1. Korea Republic – 2:45pm – 2:57pm
2. Spain/Portugal – 3:00pm – 3:12pm
3. Australia – 3:15pm – 3:27pm
4. Russia – 3:30pm – 3:42pm
5. USA – 3:45pm – 3:57pm
6. England – 4:00pm – 4:12pm
7. Qatar – 4:15pm – 4:27pm
- 8. Japan – 4:30pm – 4:42pm**
9. Netherlands/Belgium – 4:45pm – 4:57pm



成果： 各招致国12分の持ち時間においてプレゼンを行った。他招致国がインフラの充実度、情熱のみをPRする一方で、日本は独自の提案内容を発表し、何人かの総会出席者から直接的に評価の言葉をもたらすことができた。日本招致にとっては、初めての国際的な場でのプレゼン。招致委員の中島氏と事前にリハーサルを複数回行い、1回目としては十分な成果を残せた。今後の課題としては、よりインパクトと簡潔さを持てるようにプレゼン内容を精査する必要がある。最終プレゼンに向けて、プレゼンターの選定、トレーニング、プレゼン内容の精査を進めていく。

記録： パワーポイント資料、各招致国プレゼン録画DVD、写真

以上